

WALKING MAP

～自然の小径～

見渡せば大パノラマ

●距離・・・約2Km ●所要時間・・・約40分



9 小川のせせらぎ



夏の夜、このあたりではホタルに出会えます。日本には約35種類のホタルがいますが、ここではヒメホタルを見ることが出来ます。また園地内の外灯には夏になるといろいろな虫が集まってきます。カブトムシやクワガタも飛んできますので、小さなお子様はぜひ虫かごを持ってお越し下さい。



5 キャンプ場

夏休みには多くの家族連れで賑わう休暇村のキャンプ場です。このあたりには7月中旬～8月中旬頃に濃紺のウツボグサの群生が見られます。



“ウツボ”とは、武士が矢を入れた筒状の入れ物のことで、花穂をそれに見立ててこの名がつけました。

10 園地広場

大島に春を告げるヤブツバキの群生スポットです。3月中旬～4月中旬頃までが見頃です。また椿と入れ替わりに咲く桜の花も大変きれいです。



～ウォーキングについて～

- ウォーキングはひとそれぞれのペースで楽しむことが大切です。
- スニーカーやウォーキングシューズなどの歩きやすい靴を着用しましょう。
- ウォーキングによって生じる疲労を回復するためには、休息をたっぷりとることが大切です。
- こまめに水分補給を行きましょう。

6 クロモジの木



このあたりではクロモジの木を見ることが出来ます。樹皮の模様が文字のように見えるところから、その名がついたといわれています。葉や樹皮に芳香があり、和菓子の

楊枝の材料の木としても知られています。葉っぱをちぎって匂いを嗅ぐと、爽やかな香りがしますのでお試しください。

7 ハルガヤ・エノコログサ

晩春に緑鮮やかな花穂を一面に広げるのがハルガヤ。そして、それにつづくのがエノコログサです。エノコログサというとあまり馴染みがありませんが、俗称の猫じゃらしという名前はよくご存じなのではないでしょうか



け せん めま おお しま
休暇村 気仙沼大島

宮城県気仙沼市外畑16

TEL 0226-28-2626

このコースの見どころ

若木浜を經由して地獄崎まで行くコースです。地獄崎は、石灰岩の荒々しい岩肌が、まるで地獄のようであることからその名が付けました。地獄崎の展望台からは大前見島・小前見島や唐桑半島を望むことができます。

① 浜辺に出てみましょう



休暇村を出発したら、太平洋を眺めつつ、階段を下りて若木浜へ。4月の下旬頃からは、浦島草やマムシ草などの植物を見ることが出来ます。

② 若木浜

若木浜には中世代・ジュラ紀の地層が露出しており、サンゴやアンモナイトなどの化石が見つかりています。6月中旬から7月上旬には、ニッコウキスゲの花が見頃を迎えます。



③ アカマツ・クロマツ



園地内には、アカマツとクロマツの両方があります。両者を比較すると幹が黒灰色で葉が固いのがクロマツで、幹が赤褐色のものがアカマツです。因みに松茸が生えるのはアカマツです。



④ 地獄崎

このあたりは見晴らしが良く、真下に海が見えます。その海の色をよく見ると、青いところと黒いところに分かれています。これは海底の砂地のところが青く見え、岩（岩礁）のところが黒く見えているからです。またこの辺りには気仙沼の花であるヤマツツジが多く見られます。



⑤ 地獄崎展望台

地獄崎展望台からは太平洋の雄大な景色を堪能できます。その名のとおり、太平洋の荒らしい波が岩に打ち寄せる風景は地獄を思わせるほどの大迫力です。

地獄崎の展望台からは大前見島・小前見島や唐桑半島を望むことができ、初夏にはウニ漁などの様子を見ることができます。

